

刑法改正案特別委員會議事速記録第四號

明治四十年二月十二日(火曜日)午前十時二十二分開會

○副委員長(村田保君) ツレデハ是カラ委員會ヲ開キマス、今日ハ第二十二章猥褻及ヒ重婚ノ罪、第七十五條ヨリ第八十五條マデ問題ニ供シマス

○小松原英太郎君 チョット御尋ネシマス、前ノ案ノ……百七十七條ノ所デゴザイマスガ、「十二歳以上ノ男女ニ對シ」ト云フノガ「十三歳以上ノ男女ニ對シ」ト變テ來テ居リマスガ、是ハ何カ相當ノ理由ガアルコトダラウト思ヒマスガ、ドウ云フコトニ基アイテ斯ウナツタデアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 十二歳ヲ十三歳ト改メシタノハ成ルベク淫猥ノ所爲ニ染マセナイト云フ希望ト、一ツハ生理上、十二歳以上ト云フヨリモ十三歳以上ト云フ方ガ適當デアラウ、此二ツノ趣意ニ依テ修正シタノデ、極確カナ根據ト云フモノハ無イノデゴザイマス

○小松原英太郎君 外國アタリハ、ドウナツテ居リマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 一例ヲ申シマス、獨逸ノ法律デハ十四歳ニ滿タザル者ト云フコトニナツテ居リマス「十四歳ニ滿タサル者ニ對シテ淫行ヲ強ヒ又ハ猥褻ノ行爲ヲ爲サシメ若クハ之ヲ誘惑シタル者」ト云フノデアリマス、尙ホ和蘭ノ方デハ十二歳以下トナツテ居リマス

○富井政章君 是ハ修正案ト云フ程ノコトデモアリマセヌ、寧ロ御相談デアリマスガ、猥褻ト云フ標題デアリマスガ、此中ニ強姦モ有夫姦モ皆這入テ居ルノデアリマスガ、少シ穩デナイカト思フ、矢張り現行ノヤウニ「猥褻姦淫及ヒ重婚ノ罪」トシタ方ガ宜カラウト思フ、姦淫ト云ヘバ少シハ無理カ知レマセヌガ、姦通ガ這入ルカト思ヒマス、サウカ「猥褻姦通及ヒ重婚ノ罪」トスルカ、サウスレバ強姦ナドガ漏レルガ、ツレハ廣イ意味ニ於ケル猥褻ト云フコトニナル、ドチラデモ宜カラウト思ヒマス、「猥褻姦淫姦通及ヒ重婚ノ罪」ト云フト餘リ長過ギマス、少シ法性寺ノ入道ノヤウデ體裁ガ惡イヤウデアリマス、「猥褻姦淫及ヒ重婚」トスルカ「猥褻姦通及ヒ重婚」トスル方ガ宜カラウト思ヒマス唯是ハ文字ノコトデ、ドウデモ宜シウゴザイマス、唯御相談ノニチョット申上ケルダケノコトデアリマス

○兒玉淳一郎君 私モ御相談ノ方ニ贊成シマス、御都合次第デ、サウナツテ結構デアリマセウ

○小松原英太郎君 如何デスカ、原案者ノ方デ格別御差支ガ無イコトデアルナレバ、今ノ文字ヲ入レタ方ガ宜カラウト思ヒマス、

○政府委員(倉富勇三郎君) 「猥褻」ト云フ字ノ下ニ「姦淫」又ハ「姦通」ト云フ文字ヲ加ヘルコトハ別ニ異議ハアリマセヌ、唯章ノ名ハ成ルベク短クシタイト云フコトカシテ、先年ノ案ヨリハ大分、章ノ名ガ短クナツテ居リマスカラシテ、是等モ「姦通」ト云フ文字ヲ加ヘテ無イノデアリマスガ、事柄ニ於キマシテハ寧ロ「姦通」ト云フヨリモ「姦淫」ト云フ文字ノ方ガ好クハナイカト思ヒマス

○男爵岡内重俊君 今ノ御相談ノコトデアリマスガ、是ハ前ノ議會デモ通過シテ、既

ニ貴族院デハ之ヲ可決シタ其議案通りデ、十四議會ニモ此通りテ通リマシタ、「猥褻及ヒ重婚ノ罪」デ第二十二章トシテ通テ居ル、其通りデアルカラ、之ヲ現行法ニ戻スト云フコトハ、チョット修正ノヤウニナリマスガ、成ルベクハドウデスカ、畢竟呼出シノコトデアルカラ……、此他ニモ澤山ニ變テ所ガアリマスカラ、比例シテ見レバ欲シイ文字ガ他ニモ澤山ニアリマスガ……

○兒玉淳一郎君 岡内サンニ御相談デスカ、ドウデセウカ、別ニ四角張ッタ議論デハナイガ、皆ノ希望ガ入レタ方ガ宜カラウト云フノデスカ……

○男爵岡内重俊君 私ハ成ルベク已ムヲ得ザルモノ、他ハ原案ニ手ヲ付ケナイヤウニシタイト思ヒマス

○兒玉淳一郎君 政府ノ意見ハ如何デスカ

○一木喜徳郎君 修正案トシテ御出シナツテ決ヲ採ツタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○富井政章君 ツレデハ修正案ヲ出シマス、「猥褻」ノ下ニ「姦淫」ト云フ字ヲ入レルダケノ修正デアリマス、是ハ實質ノ變更デハナイノデアリマスカラ、衆議院ヘ行ッテモ何所デモ異議ハ無カラウト思フ

○兒玉淳一郎君 修正ニ贊成シマス

○副委員長(村田保君) 富井君ノ標題「猥褻姦淫及ヒ重婚ノ罪」トスル修正ニ贊成ノ方ハ御手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○副委員長(村田保君) 多數デゴザイマス、ツレデハ「猥褻姦淫及ヒ重婚ノ罪」ト決シマス

○副委員長(村田保君) 第二十二章中、他ノ條ニハ別ニ御異議ハゴザイマセヌデスカ、別ニ御異議ガゴザイマセヌアラバ、可決イタシマシテ第二十三章ニ移リマス、第二十三章「賭博及ヒ富籤ニ關スル罪」、第八十六條ヨリ致シマシテ、第八十八條マデヲ問題ニ致シマス

○兒玉淳一郎君 此章ニ就イテハチョット先日伺ツタヤウデアリマスガ、第八十六條ノ但書ノ所ニ「一時ノ娛樂ニ供スル物ヲ賭シタル者ハ此限ニ在ラス」ト云フコトガアル、サウシテ其前ノ方ニハ「財」ト云フ字ガアル、後ノ方ニハ「財」ト云フ字ガ無イ、是ハ本員ノ考ヘテハ此「物」ト云フ方デ「財」ト云フ字ヲ除イテアルカラ、金ダケハ取除ケテ菓子トカ何トカ云フ物ダケノヤウニ見エマスガ、然ルニ此中、金モ入ルヤウナ御説明ニナツタカト思ヒマスカラ、ツレデケテ確メテ置キタウゴザイマス、如何デゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ノ點ハ、唯今御述べノ通り先日御答ヲ致シタデアリマス、デ「物」ト云フノハ此案ニ於テハ極ク廣イ意味ニ使ッテ居ルノデアリマス、有ラユル物ヲ包括スル爲ニ「物」ト云フ字ヲ使ッタノデアリマス、ツレデ單純ニ「物」ト云フトキハ其中ニ金モ含ムノデアリマス、併シ此所ハ法文上テ明ニ金ヲ除外スルト云フコトハナイ、唯制限トナルベキモノハ、一時ノ娛樂ニ供スルト云フノガ制限デゴザイマスカ

ラ、極々些細ナ金ヲ以テ、ヲカシナコトヲ言フヤウデアリマスガ、鰻飯ヲ奢ルトカ菓子ヲ奢ルトカ云フヤウナモノハ入ラヌデアリマス、原案ハ右様ニ御考ヘヨ願ヒタイ

○名村泰藏君 チョット一ツ御尋ネシマスガ、「偶然」ト云フノハドウ云フモノデゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 「偶然」ノ輸贏ニ關シ「ト云フコトハ、是ハ豫定ノ出來ナイコト」云フコトニナリマセウガ、御問ノ趣意ハ何所ニアリマセウカ

○名村泰藏君 偶然ト云フコトハ、突然賭博ヲ打ツト云フ趣意デアリマスガ、偶然ト云フコトハ富籤ヲヤルトキノ事柄デアリマスガ、一向分リマセヌカラ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 其賭博ヲ打ツノガ突然トカ偶然トカ云フ趣意デハナイ、勝負ガ謂ハユル偶然ト云フノデ賽ノ出様ニ依テ勝負ヲスルノガ偶然ノコトト云フ趣意ノ積リデアリマス

○名村泰藏君 臺灣デ能ク此頃ハ富籤ガ、アリマスガ、ソレモ内地ニ持ッテ來テ賣ル者ガアルト斯ウ云フ話ガアリマスガ、其臺灣デケデヤルベキモノノ内地ノ方ヘ持ッテ來テ賣ルヤウナ場合ニハ何ニ依ッテ制裁ヲスル積リデアリマスガ、ソレモチヨット……

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノハ富籤ノ問題ト思ヒマスガ、臺灣デハ富籤ヲ許シテアリ、内地デハ之ヲ許シテ無イ、其許シテ無イニ拘ラズ内地デ富籤ヲ賣ルト云フコトニナリマシタナラバ、矢張り第百八十八條ニ當ルモノト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 チョット質問シタウゴザイマスガ「偶然」ノ輸贏ニ關シ「トアリマスガ、大森アタリデ競馬ヲヤッテ大變ニ賭ヲヤツト云フノハ此所ニ這入ラヌデアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百八十六條ノ中ニ矢張り這入リマス積リデアリマス

○男爵尾崎三良君 アレハモウ檢舉ハ無カッタウデスガ、ドウデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ唯今ノ刑法デアリマスレバ御承知ノ通り現行ノ場合ヲ檢舉スルト云フコトデアリマスカラ、如何ナル都合デアリマシタカ、其案件ハ起ッテ參リマセヌデアリマス

○副委員長(村田保君) 諸君ニ御諮リ致シマスデスガネ、唯今、關君カラ致シテ此刑法中ニ參考トシテ御意見ヲ述ベタイト云フコトデアリマスガ、是ハ毎々斯ウ云フ委員外ノ者ト雖モ其委員會ヘ出テ許可ヲ得レバ、ソコデ自分ノ意見ヲ述ブルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、ソレデ諸君ニ御諮リヲ致シマスガ、別ニ御意見ガ無ケレバ、チヨット此所デ關君ノ御意見ヲ參考トシテ何フト云フコトニ致シテハ如何デゴザイマス

○兒玉淳一郎君 拜聽スルト宜ウゴザイマスナ

○一本喜徳郎君 贊成

○富井政章君 異議ナシ

○副委員長(村田保君) 別ニ御意見ガ無ケレバサウ云フコトニ致シマス、ソレデハドウゾ皆サンモ御異存ガ無イト云フコトデアリマスカラ、何所デモ宜ウゴザイマスカラ、其章ニ至リマシタ時ニ御述ベ下サイ

○關義臣君 唯今デモ宜ウゴザイマスガ

○副委員長(村田保君) 宜ウゴザイマス、併シ成ルベク其章ニ參ッテカラ……、今ハ百八十六條デアリマス

○關義臣君 ソレデハ私ノハ二百條デアリマスカラ……

○副委員長(村田保君) デハ其所ニ來テドウツ……百八十六條ヨリ百八十八條マデ別ニ御意見ガゴザイマセヌナラバ可決イタシマシテ、第二十四章禮拜所及ヒ墳墓ニ關スル罪、第百八十九條カラ致シテ百九十三條マデ問題ニ供シマス

○小松原英太郎君 チョット御尋ネ致シマスガ、前ノ草案ニハ「允許ヲ得シテ改葬ヲ爲シタル者ハ」ト云フ取締ガアリマシタガ、ドウ云フ趣意デ御取締キニナリマシタカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 改葬ノコトハ決シテ罪ヲ犯スノ手段デハナクシテ、罪ヲ犯シタコトヲ隱蔽スルトカニ云フヤウナ場合ハ少イ、全ク改葬ノ允許ヲ得ルノ手續ヲ怠ツタニ過ギナイ場合ガ多イデアリマス、變死者ノ方ニナリマスト餘ホド趣キガ違ッテ犯罪ノ發覺ヲ防グ爲ニ竊ニ葬ルト云フコトガ有勝ノコトデアリマスカラ、改葬ノ方ハ強ヒテ之ヲ刑法上ノ罪トスルニハ及バナイ、若シ取締ヲ要スルト云フコトナラバ警察令グラ并デ取締ヲテ宜カラウト云フ詮議カラシテ、變死者ノ葬リダケハ置キマシテ、改葬ノ方ハ刑法カラ削ルコトニシタデアリマス

○一本喜徳郎君 是ハ文字ノ事デゴザイマスカラ強ヒテ修正案ヲ提出スル程ノ問題デモナイデアリマスガ、一應御相談ヲ申上ゲテ、其上ニ或ハ修正案ヲ提出スルカモ知レマセヌガ、第百八十九條ニ「神祠」ト云フ言葉ガ使ッタル、之ニ付キマシテ他カラ氣付ケラレテ見マスト、如何ニモ御尤モト考ヘマスルノハ、今日デハ神祠ト云フ言葉ハ無イ、現行刑法ヲ制定セラレタ頃ニハ神社ノ制度モ定マラヌカラ神祠ト云フノデ、神社モ祠宇モ皆ナ包括セラレテ居リマシタガ、今日デハ神社ト宗教トノ分離ヲ行ッテ居ル爲ニ神社ハ宗教ニハ關係ノ無イモノ、祠宇ト云フモノハ是ハ一ノ宗教上ノ營造物ト見テ居ル、神社ト祠宇トハマルデ性質ノ違ッテ居ルノヲ、之ヲ一括シテ「神祠」ト云フ言葉デ言ヒ現ハスノハ不十分デハナイカ、又性質ノ違ッテ居ルモノヲ混淆スル嫌ヒハ無イカト云フ疑ヒガアル、ソレデ此中ニハ隨分重イ熱田神宮ノ如キモ含シテ居ルノデ之ヲ唯宗教上ノ營造物ニナッテ居ル祠宇ト一緒ニスルノハ宜キヲ得ヌデアリマス、寧ロ是ハ神社、祠宇ト二ツニ書分ケタガ至當デハ無カラウカト云フ論デアアルノデゴザイマスガ、是ハ言葉ダケノコトデ甚關係ノ少イコトノヤウデアリマスガ、併シ神社ノ制度ノ方カラ考ヘテ見ルト中ニ重要ナ問題デアルト云フコトデ、其方ノ人ハ大分重キヲ置イテ居ル問題ノヤウデアリマス、御差支ガ無ケレバ或ハ修正案トシテ提出スルカモ知レマセヌガ……

○男爵岡内重俊君 私モチヨット質問シマスガ、此「神祠、佛堂」ト云フ文字ハ現行ノ法律ニモ矢張り「神祠、佛堂」ト言ッテ居ルシ、曩ニ本院ヲ通過シタ案ニモ「神祠、佛堂、」今般ノ原案ニモ「神祠、佛堂」トナッテ居リマス、是ハ法文ガ二ツ同一ニナッテ居リマスガ、何カ實際ノ上ニ今一木君ノ疑問トシテ出サレタヤウナコトガ何カアリマスガ、何モ無イノデアリマスガ、無ケレバ現行法ニモ此通り此前ニ本院ヲ通過シタノニモ此通り今般ノ原案ニモ此通りニナッテ居ルコトデアリマスカラ念ノ爲ニ伺ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 第一一木君ノ御説デアリマス、之ヲ「神社、祠宇」ト修正シテハ如何ト云フ御趣意デアリマシタガ、原案ハ是ハ申スマデモナク現行法ノ文字ヲ其儘襲用シタデアリマスガ、「神祠、佛堂」ト云フコトハ神ヲ祭ツテアル社、佛ヲ祭ツテアル堂ト云フコトデ、神社、宗教ノ兩様ヲ含ンデ居ルト云フ趣意デハナイト思ヒマス、然

ラハ祠宇ト云フヤウナモノハドコニアルカト云フ問題ニナリマシタナラバ、多分此中デハ「禮拜所」ノ中ニ含マレテ居リハシナイカト思フノデアリマス、ソレカラ岡内君ノ御質問ニ就キマシテハ唯今一木君カラ御述ベニナリマシタヤウナ意見ガアッテ討論ヲ盡シテノ上ニ此通りテ宜シイト云フコトヲ據置イタノデアリマス、唯今マデニサウ云フコトヲ討論スベキ機會ガ無カッタデアリマス

○一木喜徳郎君 別段ニ「神祠」トアッテハ適用ノ上ニ差支ヘルト云フコトハ無カラウト思ヒマスガ、唯神社ト云フモノハ公ケニ認メラレテ居ル、殊ニ唯今政府委員ノ御述ベニナッタ所ニ依レバ「神祠」ト云フ中ニ含マレテ居ルモノハ神社ノ外ニハ無イ、祠宇ノ方ハ「禮拜所」ニ這入ルトスレバ是ハ「神祠」トシテ仕舞フタ方ガ正シイカト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 神社トスルト「佛堂」ノ方ハドウ云フ 工合ニナリマスガ、其方モ何トカ致サナクテハ鈞合ガ惡カラウト思ヒマス

○一木喜徳郎君 神社ト言ヘバ之ニ對スル言葉ハ寺院デアリマスガ、寺院ト言フト其中ニハ佛堂モアリマセウシ、多分説教ヲスル場所モアリマセウシ、僧侶ノ住ンデ居ル所モ皆含ンデ居ル、原案ヨリハ意味ガ廣クナルカラ寺院ト云フ文字ハ使ハレヌ

○政府委員(倉富勇三郎君) ドウモサウノヤウデアリマス、寺院ト云フト皆含ンデ居ル
○一木喜徳郎君 併シモウ別ニ御賛成ガ無ケレバ修正案トシテ出ス程ノコトハ無イデスガ……

○富井政章君 御出シニナッテハ如何デスカ

○一木喜徳郎君 ソレデハサウシテ極リ付ケテ仕舞ヒマセウ、「神祠」ヲ「神社」トスル修正ヲ提出イタシマス

○富井政章君 祠宇ト云フモノハ「禮拜所」ニ這入ルト云フコトハ極ク確カナデセウカ
○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ私ハ十分調ベタコトデアリマセウカ、何デアリマガ、先刻御説明ノ中ニ宗教的ノモノハ祠宇ト云フコトニ御説明ガアリマシタ、ソレデ何モソコニ佛體モ神體モ奉置シテナイ宗教所デアッタラバ、ソレハ無論「禮拜所」ニ這入ルマイト思ヒマスガ、ソウ云フ所ニハ何カ一ツ奉安シテアル、サウスレバ「禮拜所」ト云フ中ニ這入ラウト思フ、若シ何等神モ佛モ無イ所デアッタラバ、ソレハ祠宇ト云フモ這入ルマイト思ヒマス

○富井政章君 是ハ言葉カラ來タ感ヒカモ知レマセヌデスカ、何ダカ禮拜所ト云フト、チヨット斯ウ一時のニ御祭祀シテアル場所ノヤウニ思ハレハ、常久ニ宗教上ノ目的ヲ達スル場所ヲ總テ含ムト云フコトデアナイヤウナ感シガスルデスカ、寧ろ其事情ガ漏レルヨリハ寧ろ重ナル方ガ安心ト思ヒマスカラ矢張り「神社、祠宇」ト云フ方ガ宜クハナイデセウカ

○一木喜徳郎君 然ラバ「神社、祠宇」ト云フ修正案ニ致シマス

○兒玉淳一郎君 サウナレバ私モ賛成イタシマス、私モ「神社、祠宇」ト云フ方ノ御説ニ御同意スル、サウスレバ富井君ノ言ハレタヤウニ禮拜所ト混淆シテ困ルヤウナコトガアル「祠宇」ト云フ字ヲ御入レニナル方ガ適當ト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) サウ云フコトニナルト章名ガ「禮拜所」ト云フコトデアハドウデスカ、章名ガ……

○兒玉淳一郎君 御相談ナラバ是ハ差支ナイト思ヒマス、大負ケニ負ケテハドウデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 神社モ祠宇モ總テ禮拜所デアルト云フコトニナレバソレデモ……

○一木喜徳郎君 サウ見レバ宜カラウト思ヒマス

○副委員長(村田保君) サウスルト「神祠」ガ「神社、祠宇」トナルデスカ……、唯今ノ一木君ノ第八十九條ノ「神祠」ヲ「神社、祠宇」ト改メルト云フコトニ御賛成ガアリマスガ、ソレニ御同意ノ方ハドウツ御手ヲ御擧ゲ下サイ

○副委員長(村田保君) 少數デス、他ニハモウ御意見ハゴザイマセヌデスカ、他ニモウ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラ百八十九條ヨリ百九十三條マデ可決イタシマス、……、第二十五章讀職ノ罪、第九十四條カラシテ第九十九條マデ問題ニ致シマス

○小松原英太郎君 チヨット質問イタシマスガ、元ノ草案ノ二百二十七條ニ「法令ニ因リ拘禁セラレタル者ヲ看守又ハ護送スル者水火風震其他非常ノ事變ニ際シ必要ノ處分ヲ爲スコトヲ怠リ因テ被拘禁者ヲ死傷ニ致シタルトキハ傷害ノ罪ニ照シテ處斷ス」ト云フコトガアル、是ガ除カレテアリマスガ、斯ウ云フコトハ責任ハ無イデスカ、致シ方ガ無イト云フ方ノ御趣意ヲ御除キニナッタノデスカ、ドコニカ籠ラテ居ルデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今御述ベニナリマシタ法條ヲ除キマシタ趣意ハ是其文字ニモ表ハレテ居リマス通り決シテ斯ノ如キ事ヲシタト云フノデハナイ一ノ懈怠ノ行為デアルノデ、必要ノ處分ヲ爲スコトヲ怠リ「ト云フコトヲ書イテアル、然ルニ其結果、死傷ガ出來タ所ガ故意デヤッタ傷害ノ罪ニ照シテ處斷スルト云フコトハ如何ニモ刑法ノ宜シキヲ得タルモノデアナイ、普通ノ場合ナラバ職務上ノ過失ト云フニ過ギナイ、ケレドモ人命ニモ關スルト云フノデ、ソレヲ取締ル必要ガアルト云フナラバ、ソレハ相當ノ取締方ハ致シテ宜シイデアリマスガ、前ノ案ニモアリマシタ通りニ傷害ノ罪ニ照シテ處斷スルト云フヤウナコトハ宜シクアルマイ、ソレデ其條ヲ廢シタルデアリマス、然ラバ其結果ドウ云フコトニナルカト云ヘバ、ソレハ一般ノ過失傷害ノ罪ト云フモノガアリマス、過失ニ因ッテ人ヲ死ニ致シタル者、過失ニ因ッテ人ヲ傷ケタル場合、ソレデ業務上、特別ナル注意ヲ爲スコトノ必要ナル者ガ注意ヲ怠ッタ場合ニハ、ソレハ過失罪ニ拘ラズ三年以下ノ禁錮ニ處ス又ハ千圓以下ノ罰金ヲ附スルコトヲ得ル規定ガ本案ノ二百一十一條ニアリマス、此二百一十二條ノ規定ヲ適用スルガ宜カラウト云フ考カラ此案ガ出來マシタ

○副委員長(村田保君) モウ御意見ガゴザイマセヌナラ百九十九條マデ可決イタシマシタ、ソレカラ第二十六章殺入ノ罪、二百條カラ二百四條マデヲ議ニ掛ケマス

○關義臣君 諸君、私ハ貴族院規則第三十八條ニ據リマシテ意見ヲ陳述スルコトヲ委員長ニ請ヒマシテ茲ニ許可ヲ得タコトデアリマスガ、暫ク僅カナ修正デアリマスケレドモ、是ヨリ意見ヲ陳述イタシマスカラ暫ク御静聽ヲ願ヒタイ、ソレハ現行法律ハ子孫ガ祖父母、父母ニ對スルノ罪ト云フ題名ノ正條ガ現行刑法ニ舉ッテアリマスケレドモ、改正法律案デハ全ク其題目ノ正條ハ削ッテ二百一十一條「自己又ハ配偶者ノ直系尊屬」云々トスアル二百六條二項、二百一十一條二項「直系尊屬」ニ變テアリマスガ、刑ノ結果ハ同ジコトニナリマセウ、範圍ガ廣ウナッタト云フバカリデアリマセウケレドモ、此祖父母、父母ニ對スル罪ト殊更ニ正條ガ舉ッテアルノト普通ノ法項中ニ並ベテ直系尊

屬ト云フノトノ變リデアリマスガ、畢竟之ニ付イテハ私ハ矢張り現行法律ノ刑法ノ祖
父母、父母ニ對スル罪ト云フコトノ題目ヲ揭ケテ貫ヒタイト云フ趣意デゴザイマス、其趣
意ハ是デケノコトヲ入レタイト云フデアデ、現行法律ト何モ變タコトハ無イ、少シク
今ノ改正案ノ條ノ文字ヲ少シ變ヘタ位デアリマスガ、假ニ三十六章ニ入レタイ、是ハ何
故ト云フト現行ノ刑法ノ祖父母、父母ニ對スルノ罪ノ場所ガ丁度改正刑法ノ方デハ
三十六章ニ當ルヤウニ思ハル、カラ今ノ現行ノ三十六章ノ竊盜及ビ強盜ノ罪ハソレヲ
三十七章トシテ引下ケル積リデアリマス、ソレ故ニ三十六章ト假ニシタ以上ハ、其上ノ
條項ハ矢張り改正刑法ノ條項ヲ逐ウテ之ニ載セデアリマスカラ、章ト條トノコトハ假ニ
入レタイ思召シタ宜イ、是ハ諸君ノ決議デドツチヘ這入デモ宜イト思ヒマスガ、唯今此
祖父母、父母ニ對スル一章ヲ置キマシテ、其文面ハ

第三十六章

第二百二十六條 子孫其祖父母父母ヲ殺シタル者ハ死刑ニ處ス

其自殺ニ關スル罪ハ無期又ハ十年以上ノ懲役ニ處ス

第二百二十七條 子孫其祖父母父母ニ對シ傷害ノ罪其他逮捕監禁脅迫遺棄ノ
罪ヲ犯シタル者ハ無期又ハ五年以上ノ懲役ニ處シ癡癲疾ニ致シタル者ハ無期又
十年以上ノ懲役ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第二百二十八條 子孫其祖父母父母ニ對シ衣食ヲ供給セス其他必要ナル奉養
ヲ缺キタル者ハ六月以下ノ禁錮ニ處ス因テ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ前條ノ例ニ
同シ

第二百二十九條 第二百三十六條第二百三十七條ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス

此四箇條ヲ補入シタイ意見デアリマス、何故ト云ヘハ稱號ト云フモノハ大切ナモノデア
テ、今祖父母、父母ト云ヘバ三尺ノ童子モ能ク分ル、下等社會ノ者デモ能ク分ル、今
之ヲ「尊屬」「直系尊屬」ト云フトキニハ、到底下等人民ノ耳ニモ慣レテ居ラヌ稱號デア
テ、「祖父母、父母ニ對スル罪」ト云フヤウニ人ノ觀念ヲ起サシメ易ウハイカヌヤウニ思ハ
レマス、殊ニ又題目ノ正條ヲ置クノ普通項中ニ竝ベテ置クノトハ大ニ影響上ニ相違ガ
アラウト思ハル、カラ、中人以上ニシテハ尊屬ノ字ガアレバ父母ヨリ以上ト云フコトハ勿論
分ルコトデアリマスケレドモ、下等社會ノ人ナドニ至デハ矢張り此「尊屬」ト云フコトハ耳
新シイノデ、分リニクイノデアル、ソレデ法律ヲ知ラズトシテ其罪ヲ免レルコトハ出
來ナイノハ當リ前デアリマスカラ、最モ分リ易イノガ宜イノデアル、ソレデ此正條ヲ措ヘテ
置イテ見ル以上ハ、大ニ其人ノ心ヲ喚起シテ警覺ヲ自ラ加ヘル一ツニナラウト思ハル、ノ
デアル、ソコデ此孝ノ……不孝ノコトニ至デ、ナゼ日本ハ古ヨリ之ヲ峻刑……極ク重イ
罪ニ處スルデアラウト云フコトハ、固ヨリ日本ハ孝ト忠トヨリ淵源シテ來タ國デアル、ソレ
ハ或ハ支那ノ方ニ取ツカモ知レマセケレドモ、併シ日本ハソレダケノ特質國情ヲ具ヘ
テ居ルカラ當然謂ハユル支那ノ矢張り孔子ノ言ハレタヤウニ五刑ノ屬ニテ、而シテ罪不
孝ヨリ大ナルハナシト云フヤウナ話デ、ソレカラ下、段々下ニ降デ支那ノ法律ハ分ラヌケ
レドモ法律以後ハ先ツ分ツタモノデアル、唐律、明律、清律ニモ悉ク不孝ハ極點ノ重イ
刑ニ處シタルデアル、ソレデ我國デ極點ニ處シタルコトハ一諸君ニ申上ケヌデモ御分リデ
アラウケレドモ、總テ不孝ノ罪ハ親ヲ殺シタル者ハ即チ舊幕ノ法律デハ磔罪デアル、尤モ明

治元年ニハ不孝ノ罪ヲ處スルニハ勅裁ヲ經ヨト云フ御達シニナツテ居タノデ、既ニ明治
元年、二年、私ドモ地方官デ居リマシタ時分ニハ勅裁ヲ經テ磔罪ニ行ツタコトガアル、三年
マデ行ハレテ來タケレドモ、後ニハ或ハ論者ガ段々アッテ人ヲ殺スト云フ以上ニナレバ首
ヲ刎ネテ仕舞フノモ磔ニスルノモ同ジコトデハナイカ、人ヲ殺ス以上ハドウモ磔ニシタツ
モ其影響ガ他ニ及ブト云フ譯デアナイ、本人ガ死ニ臨ンデ苦シメヲサセルダケデソレバ實ハ
是ハイケナイ、ソレニ付ケテモ其人ヲ火炙リト云フモノハ舊幕ノ法律デモ火ヲ放ツ……放
火罪デアルモノハ火炙リニシタ、是モ同様ノコトデ火炙リニシテ人ヲ殺スヨリモ首ヲ斬
バカリデ宜イデアナイカト云フ明治三年頃ニ論ガ起テ來テ、遂ニマア新律綱領ト云フモ
ノガ出來テ、不孝ノ罪ト云フモノ、磔ト云フ磔罪ハ除イテ唯ダ首ヲ刎ネルト云フコトニ
ナツタノデアル、是ハ不孝ノ罪ガ輕イカラト云フノデアナイ、唯刑ヲ加ヘル上ニ磔ニスルモ
火炙リニスルモ首ヲ刎ネルモ同ジコトデ、殺シテ仕舞フト云フ以上ハ其方ガ宜イデアナイ
カト云フ論ガ起リマシテ、遂ニ不孝ノ罪ニ磔罪ガ無ウナツタノデアル、ナゼ不孝ノ罪ハ重ク
センナラヌカト云ヘバ、是ハ何ヤラ孝ノ講釋ヲ言フデモ何デモアリマセケレドモ、御承知ノ通
リ父母ヲ天地トスル、又日本ノ國體ト云フモノハ忠ト孝トニ淵源シタ此良民族デ、此大
倭ノ國ガ成立テ神武天皇即位四年ニモ皇祖天神ヲ祀ラレトキノ詔ガアル、「皇祖靈
也自天降鑒今諸虜已平海內無事可以郊祀天地申大孝者也」トアッテ其御靈所ヲ鳥
見ノ山ニ造ラレタノデ、決シテ支那カラ經書ガ渡ツタ後ニ孝行ガ初マツタコトデアナイコトハ
多ク皆知ツテ居ルコトデアル、併ナガラ日本ハソレダケノ特質ガ……忠孝ノ特質ヲ有ツ
居ルカラ、應神天皇ガ初メテ論語ヲ讀マレテ後、御歷代ト云フモノハ既ニ此孝經ナドト云
フコトヲ朝廷ノ儀式シテ居ルコトデアル、既ニ清和天皇ノ何年デゴザイマシタカ清和天皇
自ラ孝經ヲ讀マレテ之ヲ朝廷ノ儀式トシテ置カレタコトデアル、ソレデ孝ト云フモノガ最モ
其國體上、第一之ヲ先皇モ孝ヲ以テ天下ヲ治メ天下ニ教育ヲ布カレタコトハ支那ノ詞
ニモアリマスガ、日本ニモサウ云フヤウナコトニナツテ居ルノデアル、其爲ニ不孝ノ罪ハ極點重
クシタノデ謂ハユル孝ハ百行ノ本デ、是ハ天子ノ孝アリ諸侯ノ孝モアル、サウ云フ講釋ハ
申サナイデモ禮記ニ君ニ事ヘテ忠ナラザレバ孝ニ非ザルナリ官ニ蒞ンデ敬ナラザレバ孝ニ非
ザルナリ朋友ニ信ナラザレバ孝ニ非ザルナリ戰陣勇無キハ孝ニ非ザルナリ、總テ此忠臣ヲ
此孝子ノ家ニ求メ孝ニシテ初メテ克ク忠、不孝ニシテ未ダ忠臣ヲ見ズト云フコトガアッテ、
是ハ日本ノ國體デ、支那モサウデアアルガ日本ノ國體性質ガソレヲ有ツテ居ル、然ルニ支那
ノ此經書ト云フモノ、日本ニ傳ハツテ先王廟ヲ書ヲ讀マレテ之ヲ以テ國土ヲ奉安セラレ
テ來タノデアル、其位ノコトデアルニ若シ此不孝ノ罪ト云フモノガ輕クナツタキニハ終ニ邦
家ノ大經綸ヲ破ツテ仕舞フ虞モアル、不孝ニシテ何モ事ヲ爲シタモノハ決シテ無イノデア
ル、尤モ忠臣タリ豪傑トカ君子トカト云フモノハ必ズ孝行カラ起ツテ來タ、唯今コソ後ノ人ハ
忠ナラヌトスレバ孝ナラヌ孝ナラヌトスレバ忠ナラヌ、サウ云フ間違ヒノコトモアルガ御承知
ノ通り忠孝ヲ以テ起ツテ來タノデアル、忠……孝ノ心ヲ君ニ置ケバ忠ナリ、天下万機
斯ノ如クデアルノデアル、ソレ故ニ不孝ト云フモノハ無上ノ叛逆、サウシテ之ヲ防グ爲ニソ
レ等ノコトニ就イテ重ウシテ來タノデアル、然ル所今日ハ時代ノ然ラシムル所カ、マア死罪
トシマシタルハ極點ノモノト見テ刑ノ仕方ハ初メニ申シタ通りデアル、所ガ唯普通ノ孝ノ内
デ直系尊屬トアレバ俗ニ言ヘバ甚ダ目立タヌト云フ話デ、又或ハ反對者ハ此刑法ニソレガ

具ッタカラト云ッテ人ノ親ニ孝ナル心ヲ起スルニ足ラヌト云フコトガアルカモ知レヌケレドモ、名ハ實ノ實デアッテ、設ケテアル以上ハ將來ノ子弟ノ注意モ起サヌト云フ譯デモナシ、ツレニ就イテハ最モ目立ツ箇條ニ就イテ、此正條ニ置キタイト云フガ私ノ意見デアリマス、此孝行ノコトニ就イテ色ミト申シマシタガ、孝ノ講釋ミタヤウナコトデゴザルカラ、ソレハモウ申上ゲメヌガ、到底コノ別ニ題名ニ正條ヲ置クノト、普通「祖父母、父母」トセズ「直系尊屬」トスルト云フノトハ大人ノ觀念ヲ喚起スルニ於テモ大變ナ優劣ガアラウト思ヒマス、又斯ウ云フ箇條ノ「祖父母、父母」ニ對スル罪「ナント云フモノハ、私ハ淺學デアリマス」ケレドモ他ノ國デ無イヤウニ思ウテ居ル、是ガ即チ日本ノ特殊ナル國タカラ特殊ナル刑ガアル所以デアルト私ハ喜シデ居ル、然ルニ此條ガ今度除カレテ再々申シマスル通り、不孝ノ子ト云フモノニ於テハ餘ホド人ノ感情ノ上ニ大變影響ノ違フコトデアラウト思ヒマス、是非此一條ヲ此所ニ補入イタシタイノデアル、所ガ祖父母、父母ト云フ改正法ニナッテ來ル以上ハ祖父母ニ止マルカト云フ又論ガ起ルカモ知ラヌガ、是ガ現行刑法デハ申上ゲルマデモ無ク、親族例デ祖父母ト云ヘハ高祖父母ニ止マルモノデアリマスレバ、新刑法モ此所ニ祖父母ト云フコトガ果シテ私ノ意見ガ立成ツヤウナコトデアレバ、矢張り從前ノ刑法施行條例ミタヤウナモノデ、此度ノ改正ニ就イテモサウ云フモノガ出來ヤウト思ヒマスカラ、其中ニ讓ッテ祖父母トハ高祖父母マデ上ボルト云フコトヲ其中ニ入レタラ宜カラウト思フデアリマス、委シク申上ゲマスルト之ヲ敷衍スルバカリデアリマスカラ、先ヅ其邊ノコトデ此事ハ止メマスガ、今一箇條私ハ修正意見ヲ持ッテ居リマスガ……委員長、ソレヲ申上ゲルニ就イテチヨット政府委員ニ御尋ネ申シタウゴザイマスガ、宜シウゴザイマスカ

○副委員長(村田保君) 宜シウゴザイマス

○關義臣君 コノ配偶者ノ直系尊屬ニ對シマスル現行ノ法律ハ、矢張り普通人ヲ以テ待ッテ居ルヤウニ思ハレマスガ、現行法律ノ上ニ配偶者ノ尊屬ニ對スル特別ノ殺人罪トカ傷害ノ罪トカ、斯ウ云フコトガアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ハ現行刑法ノ上ニ就イテノ御質問デアリマスルカ

○關義臣君 サウデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレナラ配偶者ノ尊屬ニ對スル特別ノ規定ハ無イト信ジテ居リマス

○關義臣君 宜シウゴザイマス、ソレデ第二ノ修正ハデス、私ハ前ニ申上ゲタカ知ラヌケレドモ、此刑法改正案ハ最モ滿腹ノ私ハ賛成者デアルノデ、ケレドモ已ムヲ得ズ前陳イタシタ……

○政府委員(倉富勇三郎君) チヨット正誤イタシタイ、私ノ御答シタノハ全ク誤リデアリマス、現行刑法ノ第百十四條ノ第七號ニ「配偶者ノ祖父母、父母」ト云フノガアルノデス

○關義臣君 チヨット御待チ下サイ、ソレハ現行ノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) サウデス、ソレデ……矢張り特例ト云フモノニハナリマセヌカラ先ノデ宜シイノデス

○兒玉淳一郎君 チヨット私ハ伺ヒタイコトガアリマス、關君ノ御説モ出マシタコトデアリマスガ、ソレヲ我々が議スルニ當ッテ考ヘテ議サナケレバナラヌト云フコトニ立至ッタデアリマスガ、チヨット政府委員ニ伺ッテ置キタイノハ、二百一條ニ「自己又ハ配偶者ノ直系尊屬」トナッテ居リマスガ「自己又ハ配偶者」ト云フコトハ見様デアリマスガ、女房カラ言ッテモ自己又ハ配偶者ト云ヘバ亭主ヲ配偶者ト言フノデ、亭主カラ言ッテモ女房ヲ配偶者ト言フ、兩方兼用スル譯デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 全ク唯今ノ御説ノ通り、嫁ノ方カラモ亭主ノ尊屬ヲ指シテ配偶者ノ直系尊屬ト云フ積リデス、兩方含ム積リデス

○兒玉淳一郎君 宜シウゴザイマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今、關君カラ此刑法改正案ニ關スル修正ノ御意見ヲ御述ベニナリマシタノデアリマスルガ、ソレニ就イテ御參考ノ爲ニ私モ一言イタシタイト考ヘマス、唯今御述ベニナリマシタ御趣意ニ於テハ少シモ反對ハ無イノデアリマス、日本ノ國體トシテ尊屬親ヲ大切ニシナケレバナラヌ、即チ孝ト云フモノヲ貴バナケレバナラヌ、ソレニ就イテ刑法上ニモ尊屬親ニ對スル特別ノ置クト云フ御趣意ハ少シモ反對ハアリマセヌ、又現ニ改正案ノ中ニモ其刑ハ設ケテアルノデアリマス、唯今御述ベニナリマシタ御趣意ノ重モナル點ハ實體デハナシ、其名義ヲ現行刑法ノヤウニ祖父母トカ或ハ父母若クハ子孫ト云フ文字ヲ表ハシタイト云フノガ重モナル御趣意ノヤウニ承ッタノデアリマス、成ルホド現行刑法ニハ祖父母、父母ニ對スル罪ト云フ特別ノ條ヲ設ケテアリマスガ、此名稱ハ其當時ニ於テハ尙ホ民法ノ制定ノ無イ時代デアリマシテ古來用井來ツタ所ノ祖父母、父母或ハ子孫ト云フ文字ヲ用井テアルヤウニ考ヘマス、然ルニ其名稱ダケハ尙ホ盡サヌ所ガアッテ、先刻關君ヨリモ御引例ニナリマシタ通り現行刑法ニ於キマシテハ特ニ親屬例ト云フ章ガ出來テ居リマシテ其中ニ「祖父母ト稱スルハ高曾祖父母外祖父母同シ」父母ト稱スルハ繼父母嫡母同シ子孫ト稱スルハ庶子曾玄孫外孫同シ」ト斯ノ如ク説明ガ附ケテアルノデアリマス、ソレデ若シ單ニ祖父母ト云ツタラバ無論、祖父母ニ止マルノデスケレドモ、ソレデハ實際不都合デアルト云フノデ唯今申述ベマシタヤウナ規定ヲ設ケテアルノデアリマス、然ルニ今日ハ現行刑法ヲ制定セラレタ時代ト變リマシテ既ニ民法ト云フモノモ行ハレテ居リマス、ソレデ親屬ノ關係、尙ホ名稱等ハ既ニ民法ニ規定ガゴザイマスカラシテ、此節ノ改正案ニハ現行刑法ニアリマス所ノ親屬例ト云フモノハ全體ニ除イタノデアリマス、ソレデ民法デハドウ云フ名稱ヲ用井テ居ルカト云ヒマス、此改正案ニ用井テアリマス通り「直系尊屬」ト云フ文字ヲ用井テアリマス、直系尊屬ノ中ニドレダケノモノヲ含ムカト云フト、現行刑法ニアリマス所ノ祖父母、ソレカラ尙ホ遡ッテ高曾祖父母ト云フモノガ無論總テ包含シテ居ル趣意デアリマスカラシテ「祖父母、父母」ト云フヤウナ文字ヲ用井ルヨリモ「直系尊屬」ト云フ四文字ヲ用井タ方ガ餘ホド簡明ニナリ含ム所モ多イノデアリマス、ソレデ此改正案ニハ民法ノ規定ニ基キマシテ「直系尊屬」ト云フ文字ヲ用井タケノコトデアリマスカラ、趣意ニ於テハ少シモ異ナル點ハ無イト思ヒマス、ソレデ祖父母、父母ト云ヘバ普通ノ人能ク了解シテ居ル、直系尊屬ト云ッテハ何カ分ラナイ人ガ多イト云フ御説明モゴザイマシタケレドモ是ハドウモ已ムヲ得ナイコトデアリマシテ、既ニ民法ガ「直系尊屬」ト云フ文字ヲ用井テ居ルノデアリマスカラ、其間ニ別ニ差ハ無カラ

ウト思ヒマス、又唯今申述ベシタ通り祖父母、父母ト云フ位ハ分ルカ知レマセヌガ、其以上ニ遡テ高曾祖父母ト云フモノハ今日ノ俗間ニハ矢張り分リガ惡イ方デアラウト思ヒマス、ソレデ名稱ノコトニ付イテ格別ノ必要ガアルカト云フト、別ニ必要ハ無カラウト私ハ信ズルデアリマス、其以上實體ノ所ニ參リマスト唯今、關君カラ御述ベニナリマシタ所ノコト此改正案トハ少シノ差ハゴザイマセヌケレドモ大體ニ於テハ左程ノ差ハ無イデアリマス、例ヘバ唯今ノ御述ベニナリマシタ子孫ガ其祖父母、父母ヲ殺シタトキニハ死刑ニ處ス、死刑一ツニ限リタイト云フ御趣意デアリマス、ソレデ改正案ハ「死刑又ハ無期懲役ニ處ス」ト云フコトニシテ少シ餘地ガ取テアリマスノデ、是ハ改正案ノ全體ノ組立ガ成ルベク刑ハ一ツニ限リタクナイト云フコトカラ來テ居リマスカラ、是モ已ムヲ得ナカラウト思ヒマス、ソレカラ、自殺ニ關スル罪トカ遺棄ニ關スル罪ト云フヤウナコトハ成ルホド改正案ニハ尊屬ニ對スル罪ト云フテ例ハアリマセヌケレドモ、是等ハ程度ノ問題デアリマセウト思ヒマス、ソレカラ最初ニ御述ベニナリマシタ配偶者ノ直系尊屬ニ對スル罪ヲ特例ヲ設ケルノハ却テ宜クナイト云フ御説デアリマスガ、是モ矢張り必要デアラウト思フデアリマス、既ニ民法ニ於テモ配偶者ノ直系尊屬ハ同様ニ見テ居ル規定ガアリマス、又現ニ先刻兒玉君カラ御質問ノゴザイマシタ通り其家ノ嫁トシテ、夫ノ尊屬ニ對シテ罪ヲ犯スト云フヤウナ場合ハ、ドウシテモ是ハ子ガ父母或ハ祖父母ニ對シテ犯シタ場合ト同様ノ罰ヲ科スル必要ガ極メテ多イト思ヒマス、之ヲ自分ノ直系尊屬ニ限ルト云フノハ却テ適當デナイ、矢張り配偶者相互ノ直系尊屬モ自己ノ直系尊屬ト同様ニ認メル特例ヲ設ケル必要ガ實際ニアラウト思フデアリマス、ソレト先刻モ御述ベニナリマシタ規定ノ中デ子孫ガ祖父母父母ニ對シテ衣食ヲ供給セヌ、或ハ奉養ヲ缺ク場合ノ罰ヲ設ケタイト云フ御趣意デゴザイマスガ、其事ハ此改正案ノ中ニモアリマス、此二百十九條ノ「老者、幼者、不具者又ハ病者ヲ保護ス可キ責任アル者」之ヲ遺棄シ又ハ其生存ニ必要ナル保護ヲ爲ササルトキハ二月以上五年以下ノ懲役ニ處ス」ト云フ此中ニ唯今ノヤウ場合ヲ包含シテ居ルノデ、若シ又此條件ニ當ラヌ場合デアリマスレバ民法ノ中ニ「扶養ノ義務」ト云フコトヲ規定シテ居リマシテ扶養ヲサセルゲノ權利ヲ與ヘテゴザイマスカラ、實際ニ於テハ差支ハ無イ積リデアリマス、ソレデ種々御意見モゴザイマシタガ、大體ニ於テハ勿論反對ノ意見ヲ述ベキコトデナイ、至極御同意ヲ致スベキ事柄デアリマスガ、大體ニ於テ彼是レ申上ゲル點ハゴザイマセヌケレドモ、唯今御述ベニナリマシタヤウナ修正デ、此改正案ニ加ヘルト云フコトハ大體ノ組立ニ於テ少シ權衡ヲ得ナイコトモアリ、又都合ノ付キ兼ネルコトモゴザイマスカラシテ、矢張り此案ノ通り「直系尊屬」ト云フ文字デ差支ナカラウト思ヒマス

○關義臣君 チョット政府委員ニ伺ヒマスガ「直系尊屬」ト云フ字ヲ置イテ皆ガ分ラヌト云フ趣意ニ御取リニナッデハ困リマス、サウデハナイ中等以上ノ人ハ先刻、特別ニ申シタ通り皆分ルト思ヒマスガ、此刑法ト云フモノハ誰ニモ分ラナケレバナラヌコトデアル、祖父母、父母ト云フ立派ナ文字ヲ置ケバ二尺ノ童子モ能ク分ルト云フ私ノ趣意デアル、又其第二ノコトニ付イテ此「自己又ハ配偶者ノ直系尊屬」トアリマス是ハ兩方カラ見ルト云フ御趣意カト思ヒマスガ、私等ハ配偶者ト云フモノハ既ニ縁付イテ仕舞ヘバ自分ノ親カラ見レバ亭主ノ方ニ縁付イテ見レバ亭主ノ親ハ自分ノ親モ同様デ、即チ實子モ養

子モ同一ノ譯デアリマス、決シテ配偶者ガコロリト抜ケルモノデナイ、罪ノアツタ時分ハ配偶者ト云フモノハ既ニ縁付ク、嫁シツク、歸ケト云フ、古人モ「トツケ」ハ歸ルト云フコトデ、生レタ所ガ本當デナイ嫁ニ行ツタ所ガ本當ニナルデアル、養子モ實子ト同様ニ云フテ居ルカラ、是ハ私ハ配偶者ノ父母ノコトハ別段表ハシ置カヌデモ宜イコトデアラウト思フ、ソレ故ニ私ノ解釋ガ右ノ通り出タノデアリマスカラ、ソコハ辯ジテ置キマス、ソレカラ此改正法ノ十九條デアリマスガ、是ハ改正ノ此刑法ノ草案者ハ或ハ此中ヘ矢張り尊屬ガ籠ッテ居ルコトヲラウト私ハ推測シマスガ、ソレデハ面白クナイ、殊更ニ祖父母、父母ノ罪ノ中ニ入レタイ趣意デアリマスカラ、私ハ第一ノ意見ニ「奉養ヲ缺キ」云々ヲ入レタイデアリマスカラ殊更ニ私ハ迂濶ニ政府委員ノ御述ベニナルヤウナコトヲ知ラズシテ私ノ意見ノ何條ト云フモノヲ二百二十八條ニ掲ゲテ補入スルデアナイノデアリマス、意見ハソレダケデアリマスガ、尙ホ私ニ御質問ガアリマスレバ御答イタシマスケレドモ、私ハ此上、此委員會ニ於テ申述ベル權モ無イノデスカラ、意見ダケヲ申述ベマス

○副委員長(村田保君) 關君ノ先程ノ御修正ヲモウ一遍餘リ早ウゴザイマシタカラ皆サシ十分ニ貫徹シナイコトモアラウト思ヒマスカラ、ドウゾソロ／＼ト御朗讀ヲ願ヒタイ、殊ニ司法大臣モ出席ニナッテ居リマスカラ、若シ御書キナスツタモノガアリマスナラ御同シヲ願ヒマス

○關義臣君 大要ハ是デ盡シテ居リマスカラ、之ヲ差上ゲマス

○副委員長(村田保君) 隨分早ウゴザイマシタカラ、速記ノ方デモ實ハドウカト思ヒマスカラ、私カラモウ一遍讀上ゲマセウ、關君ノ折角御意見ガ出タモノデアリマスカラ……其修正ノ御意見デハ斯ウ云フノデス

刑法改正案第三十六章ニアル「竊盜及ヒ強盜ノ罪」ヲ第三十七章トシ其以下ヲ一章ツツ繰上ゲ而シテ第三十六章ニ「祖父母父母ニ對スル罪」ノ正條ヲ補入スルノ案

第三十六章

第二百三十六條 子孫其祖父母父母ヲ殺シタル者ハ死刑ニ處ス

其自殺ニ關スル罪ハ無期又ハ十年以上ノ懲役ニ處ス

第二百三十七條 子孫其祖父母父母ニ對シテ傷害ノ罪其他逮捕監禁脅迫遺棄ノ罪ヲ犯シタル者ハ無期又ハ五年以上ノ懲役ニ處シ癱瘓疾ニ致シタル者ハ無期又ハ十年以上ノ懲役ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第二百三十八條 子孫其祖父母父母ニ對シテ衣食ヲ供給セヌ其他必要ナル奉養ヲ缺キタル者ハ六月以下ノ禁錮ニ處ス因テ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ前條ノ例ニ同シ

第二百三十九條 第二百三十六條第二百三十七條ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス
ト云フデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) モウ重ネテ申述ベル必要ハ無イト思ヒマスガ、唯今關君ヨリ御述ベニナリマシタコトニ付キマシテ尙ホ一言シテ置キタイト思ヒマス、唯今ノ御説ニ依リマス、子孫ノ嫁トナツタ者ハ即チ其家ニ歸イダ者デアラカ更メテ配偶者ノ直系尊屬ト云フ必要ハ無イ、即チ子孫ト同様ニナル、斯ウ云フ御説デアツタカノヤウニ思ヒマ

スガ、極普通ノ言葉ニ致シマシテモ嫁カラ夫ノ尊屬ニ對スルトキハ舅姑ト云フ文字モアルヤウデアリマス、又現行ノ刑法ニ於テモ子孫ノ配偶者ハ即チ子孫ト云フ字デハ出テ居ナイヤウニ見エマス、親屬例ノ中ニモ「子孫及ヒ其配偶者」ト云フ文字ヲ殊ニ使ツテ居リマス、制度上ニ於キマシテモ「祖父母及ヒ父母子孫及ヒ其配偶者」ト云フ文字ガアデ、子孫ト云フ文字ト配偶者ト云フ文字ト文字ガ使ヒ分ケテアリマスカラ、子孫ノ規定ヲ設ケレバ嫁ノ規定モ其中ニ當然含ムト云フコトハ如何デアリマセウカ、現行法ニ於テモ矢張りソレハ出來ナイコトデアラウト思ヒマス、先刻私ヨリ申シマシタ嫁カラ夫ノ尊屬ニ對スル規定ヲ特ニ設ケテ置ク必要ガ無イト云フコトハ私ハ矢張り其必要ヲ認メテ居ルノデアリマス

○男爵尾崎三良君 今、關君カラ御述ベニナツタ御意見ニ我々モ至極御同感ニ存ジマスガ、併シ是ハ委員外ノ御方デアアルカラ之ヲ直グニ修正案トシテ贊成スルコトハイカスノデスカ、ドウデスカ

○副委員長(村田保君) 是ハ關君ガ參考ノ爲ニ御述ベニナルト云フノデアリマスカラ、若シソレヲ御贊成デゴザイマスレバ、ドウゾ御贊成ノ御方カラシテ修正トシテ御意見ヲ御提出ニナルヤウニ致シタイ

○男爵尾崎三良君 關君ノ御説ニ同感デアリマスガ、サラバトソレヲ直グニ修正案トシテ提出スルダケノ取調モ出來テ居リマセウカ、若シ其通りナレバ前後ノ照應ガドウナルヤウニモ十分研究モ出來マセウカ、若シドナタカラカ完全ナ修正説デモ出マセウカ、レニ贊成シマスガ、残念ナガラ今、即座ニ自分カラ修正説ヲ出スダケノコトニ行キマセウカ、唯だ同感ノ意見ヲ述ベルダケニ止メテ置キマス

○兒玉淳一郎君 唯今、關君カラ喋々ト御高説ヲ拜聴シテ我々有難ク存ジマスガ、本員ガ考ヘマスニ結局、關君ノ御説ハ我々ガ議スル參考ニスルコトニ付イテ斯ウ聽分ケルヤウニナルト思ヒマス、ソレデ關君ノ御説ハ理由ハ如何ニモ感服デアリマス、一言ノ非ノ字ヲ言フコトハアリマセウカ、サリナガラ此刑法ノ組織ヲ改メテ關君ノ御説ノ通りニシマシタ所ガ、詰リ各條文ニ分レテ居ルモノヲ祖父母、父母ト云フ名稱ヲ設ケル爲ニ引拔イテ、コッチノ入レ物ニアル物ヲコッチノ入レ物ニ入レト云フコトニ止マルダケデ、ソレカラ跡ノ所ガ刑期ナドニ於キマシテハ此法文ノ、今度草案ニナツテ居ル所ノ法文ト格別大ナル相違モ無イヤウニ伺ハレテ居リマス、シテ見マスレバ「祖父母、父母」ト云フ字ヲ設ケルノ「直系尊屬」ト云フ字ニ變ヘルノ其利害得失ガ國家ノ成立ニ如何アラウト云フコトニ歸著スル問題デアラウト思フ、擬サウナツテ見ルトデス、今マデ成ルホド「祖父母、父母」ト云フ字ハ關君ノ仰シヤルヤウニ上ノ者ニハ分ツテ居ル、下ノ者ニハ「直系尊屬」デハ分ラヌト云フダケデ、併ナガラ人文ノ發展スル今ハ時機ガ到來シテ居リマスカラ、矢張り「直系尊屬」ト云フ字ヲ除ケヌデモ分ラヌ、シテ見レバ「祖父母、父母」ト云フ字ヲ「直系尊屬」ト云フ字ニ變ヘルト云フ必要ハ國家ノ成立上ニ於テ必要ハ無イト思フ故ニ私ハ刑期ノ上ニ違ヒガ無ク、アチラコチラ散在シタルモノヲ纏メテ別條ニ設ケルト云フ必要モ無ク唯、「直系尊屬」ト云フ字ヲ此「祖父母、父母」ト云フ字ニ變ヘタイト云フ御希望ニ止マラウト思フ、サウシテ見ルト「直系尊屬」ト云フ字ハ今申上ゲルヤウニ人文發展ノ世ニ際會シテ居リマスカラ格別、關君ノ御憂ナサルヤウナコトモアルマイト思フ、故ニ本員

ハソレダケノコトヲシテ此刑法草案ヲ色々組變ヘタリスル程ノ利益ハ關君ノ御説デ以テスルヤウナ必要ハアルマイト思フ、關君ノ御満足ノコトハ學校ノ方モ發達シテ行クカラ「直系尊屬」ト云フ字ヲ「祖父母、父母」ト云フ字ニ變ヘナクテモ分ルト思フ、ソレデアラカラ本員ハ刑法草案ハ其儘ニシテ置イデモ關君ハ御満足ニナルコトト思フ、併ナガラ刑期ノ上ニ於テ是ハ輕イカラ重クシテ與レ、此場合ハ重イカラ輕クシテ與レト云フコトデアレバ、ソレハ別問題デアラガ、ソレサヘ無クバ本員ハ法文通りニシテ動カサナイ方ガ適當ト思フ、關君ノ御満足モ實際ソレ得ラレト思ヒマスカラ、本員ハ遺憾ナガラ關君ノ御修正説ヲ此所デ考ヘルダケノ必要ハ認メヌ譯デアラ、誠ニ遺憾ナコトデアリマスガ、御趣意ハ贊成シテ居リマスガ、私ハ此法文ノ通宜イイト思フノデ、ドウゾ議事ヲ御進メナサルコトヲ請求イタシマス

○富井政章君 極ク簡單ニ意見ヲ述ベタイト思ヒマス、私モ兒玉君ト略々同様に考デアリマス、關君ノ御説ハ御趣意ニ於テハ誠ニ御同感デアリマシテ、甚ダ御尤デアルト思ヒマス、併ナガラ此御修正意見ハ實質ノ變更ヨリモ、主トシテ此法案ノ體裁ニ關スル御修正意見ト本員ハ解シマス、成ルホド少シ重クナルヤウデアリマスガ、著シ違ヒハ無イヤウデアリマス、主眼トセラレマスル所ハ尊屬親ニ對スル各種ノ罪ヲ一ト纏メニシテ、サウシテ標題ニ誰デモ分ルヤウニ「祖父母父母ニ對スル罪」、斯ウ云フ文字ヲ入レタイト云フ趣意ニ解スルノデアリマス、ソレデアリマスルコト云フト唯此形ノ爲ニ此案ヲ諸所動カスコトニナリマシテ條文ノ順序ナドガ全ク變更スルコトニナラウト思ヒマス、從ッテ其條文ヲ引イテアル所ノ第一條、第二條、第三條、第四條ナドモ皆變テ來ヌナラス、ソレダケノ大イヂクリヤスルダケノ價值ガ有ルカト云フト、ドウモ實質ノ變更ナラバ致シ方ガアリマセウカレドモ、實質ノ變更ハ僅カナコトデアツテ、唯々主トシテ形ニ關スルコトデアレバ、ドウモソレダケノ必要ハ無カラウト思フノデアリマス、ソレデ私モ尙ホ考ヘテ見タイノデアリマスルケレドモ、チヨット咄嗟ニハ御贊成イタシ兼ネルノデアリマス、唯御意見ノ中デ一ツ或ハ御尤カト感シマシタ點ハ、第二百十九條ニ關スル御意見デアリマス、此案ニ於テハ殺人ノ罪モ傷害ノ罪モ逮捕及監禁ノ罪モ皆尊屬親ニ對シテ犯シタトキハ多少常人ニ對スルヨリモ總テ重ク罰シテ書イテアル、獨リ遺棄ノ罪ニ關シテハ特別ノ規定ガ無イヤウデアリマス、ソレデ私ハ政府委員ニチヨット伺ヒタイノデアリマスガ、マデ二十章マデニハ行キマセウカレドモ今起ッテ居ル問題ニ關聯シテ居リマスカラ伺ヒマス、原案ノ趣意ハ老若ト云フ中ニ尊屬親ヲ籠メテ、サウシテ長期ガ五年マデ行クコトニナツテ居ルカラ、是デ尊屬親ニ對スル場合モ含ムコトニシテ差支ハ無イト云フ御趣意デアラウト思ヒマスガ、果シテサウデアリマスガ、其點ダケハ考ヘル値打ガ十分ニアラウト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今御述ベノ通り此二百十九條ノ場合デゴザイマスレバ三月以上五年以下ト云フ範圍内デ尊屬親ニ對スル遺棄ノ罪ヲ處分スレバ、ソレデ適當デアラウ、斯ウ云フ考デアリマス

○一木喜徳郎君 私ハ關君ノ御意見ニ對シテハ諸君ト同シヤウニ滿腹ノ同意ヲ表シマス、併シ修正意見ハ……諸君ノ御述ベニナツタ通りノ意見デアリマスガ、富井君ノ御話ノ二百十九條ニ就キマシテハ、關君ノ述ベラレタ所ト同様ノ理由ニ基キ、前ノ刑法改正案ニアリマシタ通りノ規定ヲ加フルガ穩當デアラウト云フ意見ヲ有テ居リマス、併

シ質問ノ際ニモ種々質問ガアリマシタカラ、其方カラ修正案ガ出ルコトデアラウト思ヒマスカラ、其修正ガ出レバ賛成ヲ致シマス、御修正ガ出ナケレバ私カラ提出イタシタイト考ヘテ居リマス、是ハ其場合ニ至テ述ベル積リデアリマスガ、詰リ閣下ノ御意見モ箇條箇條ニ就キマシテ、修正ヲ要スル場合ガアリマシタナラバ、修正案トシテ提出スルコトニ致シマシタナラバ御満足ガ出来ルデアラウト思ヒマス、此コトダケヲ豫メ申シテ置キマス

○副委員長(村田保君) 如何デス、他ニ第二二四條カラ二二四條マデ御意見ガゴザイマセヌナラバ……

○富井政章君 チョット一ツアリマス、述べテ宜シウアリマスカ

○副委員長(村田保君) 宜シウゴザイマス

○富井政章君 第二二二條ニ極小サナ修正ヲ加ヘタイト思ヒマス、ソレハ第二百十四條等ノ關係カラ來ルコトデアリマス、詰リ第二百十四條ト同ジヤウニシタイト云フ意見デアリマス則チ放火ノ豫備ハ二年以下ノ懲役ニ處スルト斯アル、サウシテ其但書ニ情狀ニ因リ其刑ヲ免除スルコトニナデ居リマス、サウシテ殺人ノ豫備ヲナシタイトニハ、一年以下ノ懲役ニ處スルト云フ打切ニナデ居ッテ、長期ガ低ワテ全ク刑ヲ免除スルト云フ但書ガ無イデアリマス、是ハ何カ理由ガ有ルコトカト千思万考シタデアリマスガ、ドウシテモ其理由ヲ發見シナイデアリマス、強ヒテ區別ヲナスナラバ、寧ロ殺人罪ノ方ハ第二百十四條ノ規定ノヤウニナルベキデアラウト思ヒマス、其譯ハ申スマデモナイ、殺人罪ト云フモノニハ最も多クノ情狀ガアリマシテ、其重イ場合ハ決シテ放火ニ讓ラナイ、併シ其代リニ輕イ場合ニハ一日ノ刑ヲ科スルノモ宜クナイト云フ場合ガアラウト思フデアリマス、放火ノ方ハ但書ガ無クテモ短期一箇月マデ下ゲテ、尙ホ酌量減輕ヲ用ウレバ一箇月ノ半分、即チ十五日マデ下ガレルデアリマスカラ、放火ノ方ハ但書ガ無クテモ宜イト思フデアリマス、政府委員ノ言ハレタ通り、痴情カラ家ヲ燒クト云フヤウナモノハ、情ガ輕イデアリマスケレドモ、十五日クラ非ハ刑ヲ科シテモ少シモ不當デナカラウト思フデアリマス、併シ殺人罪ニ就イテハサウデナイノデ、全ク一日ノ刑ト雖モ科シタクナイ場合ガアラウト思ヒマス、例ヘバ同ジク痴情ヨリ一緒ニ死ナウトデハナイカト云フノデ、ソレオ前私ヲ殺シテソレカラ後ニオ前ハ自分デ死ネ、宜シト云フノデ、一緒ニ何所カヘ出掛ケタ所ガ、其途デ捕ヘラレタヤウナ場合ハ、他ノ一方ニ對シテハ謀殺ノ豫備ニ違ヒナイ、併シサウ云フ場合ハ情ガ輕イ、ソレカラ又貧困ニ迫ラレテ生活ガ出来ナイ、ソレデ親ガ子ノ手ヲ引イテ一緒ニ汽車ニ乗カレルカ、或ハ川ヘ身ヲ投ゲテ死ナウト云フノデ出掛ケテ行ク、サウ云フ場合ニ果サナカッタ、併シ其子ニ對シテハ謀殺ノ豫備ニ違ヒナイ、サウ云フ場合ハ假令豫備デナク全ク目的ヲ達シタトシテモ、即チ子ヲ背負デ水中ニ飛込シテ、自分ハドウカシテ救ハレタトシテモ、其子ニ對シテハ謀殺罪デアル、併シサウ云フ場合ハ假令其結果ニ至ツタトシテモ一日ノ刑モ科サナクテモ宜イデアラウト思ヒマス、殺人罪ニ就イテハ情ノ極メテ輕イ場合ガアッテ、第二百十四條ニ但書ヲ置クナラバ、殺人罪ノ方ニ置ク方ガ至當デアラウト思フデアリマス、ソレデ是レハ是非、第二百十四條ト同ジヤウニシタイトデアリマス、私ハ此刑法案ニ對シテハ二ツノ修正ヲ致シタイト思ッテ居ッテ、其一ハ前會議題トナツタ第四十三條デ、今一ツハ則チ此條デアリマス、併シ此條ニ就イテ今述ベマシタ修正意見ハ極メテ小サナ實質上ノ修正デアッテ、諸君ヲ初メトシテ政府委員ニ於テモ格別御異存ノ

無イコトデアラウト察シマス、又斯ウ云フ改正ニ就イテハ、衆議院ニ於テモ反對意見ガアラウトハ思ハレナイデアリマス、ソレデドウカ事柄ハ小サイノデアリマスガ權衡上、如何ニモ此儘デハ面白クナイト云フ點ニ於テ大キナ問題ニナルデアリマス、ドウカ御賛成クダサルコトヲ希望イタシマス

○一木喜徳郎君 富井君ノ御意見ニ賛成イタシマス

○副委員長(村田保君) チョット御尋ネシマスガ、但書ダケデスカ、刑期ノ方モ二年以下ノ懲役ト改メルノデスカ

○富井政章君 百十四條ト同ジコトニ二年以下ノ懲役ニ處ス但情狀ニ因リ其刑ヲ免除スルコトヲ得ト改メルノデゴザイマス

○副委員長(村田保君) 唯今ノ富井君サノ修正ニハ段々御賛成ガゴザイマスヤウデゴザイマスカラ、決ヲ採リマス、修正ニ御同意ノ方ハ手ヲ御擧ゲ下サイ

○副委員長(村田保君) 多數ト認メマス、他ニモウ御意見ハゴザイマセヌカ、他ニゴザイマセヌナラバ、第二百四條ヨリ第二百四條マデ可決イタシマス、丁度時刻ニナリマシタカラ休憩ヲ致シマシテ午後一時カラ開キマス

午後一時一分開會

○副委員長(村田保君) ソレデハ是カラ委員會ヲ引續イテ開キマス、第二十七章傷害罪ノ罪、第二百五條ヨリ二百九條マデ問題ニ供シマス、……別ニ御意見ハゴザイマセヌデスカ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第二十八章過失傷害罪、第二百十條ヨリ第二百十二條マデ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第二十九章墮胎罪、第二百十三條ヨリ第二百七條マデ、……別ニ御意見ハゴザイマセヌカ、ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第三十章遺棄罪、第二百十八條ヨリ第二百二十條マデ……

午後一時一分開會

○名村泰藏君 二百十九條ノ箇條ニ就キマシテ此間政府委員ニ伺ヒマシタガ、此十九條ニハ此先キノ……前ニゴザイマシタ改正案ニハ「自己又ハ配偶者ノ直系尊屬ニ對シテ」ト云フ此二項ガ以前ニハアリマシタガ、此節ハナゼ之ヲ御抜キニナリマシタカト云フコトヲ政府委員ニ伺ヒマシタラ、此二百十九條ニハ「保護ス可キ」何ミトアルカラ保護スル中ニハ尊屬親モ保護スベキモノデアルカラ之ヲ這入ッテ居ルト、斯ウ云フコトデ、之ガ爲ニ舊ノ改正案ニアル所ノ一項ハ削ッテ譯デアルト、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、ドウモソレデハ他ノ所ニアリマス……是ガ缺ケルヤウニナリマス、殊ニ此尊屬親ニ對シテハ特別ニ重クナッテ居ル次第デアリマス、旁、此二百十九條ニモ前ノ改正案ノ二百五十四條第二項ト云フモノヲソッグリ加ヘテ行キタイト私ハ考ヘマス、サウ致スト此殺人罪ノ所ニモ尊屬ハ重クナッテ居リマス、又此傷害罪ノ所ノ二百六條ノ二項「自己又ハ配偶者ノ直系尊屬ニ對シテ」云々トアリマス、之ト權衡ヲ合ハシテ見マシテモ茲ニ廢セラレテ居ルト云フコトハ甚ダ不都合ト考ヘマスルカラ、ドウカ先キノ改正案ノ二百五十四條ノ第二項ノ所ヲソッグリ修正案トシテ出シマスルカラ、皆サン御異存ガゴザイマセヌナラバ、

ドウカ御賛成ヲ請ヒマスル次第デゴザイマス

○富井政章君 唯今名村君ヨリ御提出ニナツタ修正案ニハ賛成ヲ致シマス、唯一ツ御相談イタシタイ點ハ、長期七年ト云フ場合ニハ短期ガ六月トナルノガ、此案ノ定例……トハ言ヘヌカ知レマセヌカ、多クノ場合ニ於テハサウナツテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、例ヘバ二百十五條、二百十六條、ソレカラ二百二十一條第二項、ソレデ普通ノ場合ガ三月以上五年以下デアルナラバ此等屬親ニ對スル場合ハ、長期七年ト云フコトハ固ヨリ相當アルト思ヒマスガ、短期ハ一年以上トスルヨリモ六月以上トスル方ガ適當デハナイカト思ヒマスガ、尙ホ二百二十三條ヲ見テモサウナツテ居リマス、此點ハ政府委員ニモ伺ヒタイノデアリマス、若シハ些細ナ點デアリマスカラ名村君サニ於テ御異存ガ無ケレバ、私ハドンチニシテモ賛成デアリマスガ、六月以上トナツタ方ガ尙ホ一層宜クハナイデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ノ點ハ如何ニモ長期七年デアリマスルトキニハ短期ガ六月トナツテ居ルコトガ普通デアリマス、稀ニ六月ヨリ短期ノ短イコトハアリマスケレドモ、長期ガ七年デアツテ短期ガ一年ト云フコトハ例ガ無カッタヤウニ記憶シテ居リマス

○一本喜徳郎君 二百二十一條ノ第二項ノ所ト丁度同ジデアリマスカラ其方ガ宜クハアリマセヌカ

○名村泰藏君 サウデゴザイマス、ソレデハ此短期ニ就イデハ私モ異存ハゴザイマセヌカラハ箇月トナリマシテ一向差支ガアリマセヌ

○一本喜徳郎君 名村君ノ修正案ニ賛成イタシマス

○副委員長(村田保君) 別ニ御意見ガゴザイマセヌナラバ採決イタシマス、別ニ御意見ガ無ケレバ是ハモウ多數ト認メテ宜イデラウト思ヒマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○副委員長(村田保君) ソレデハ名村君ノ修正ノ通り決シマス、……其他ニハモウ別ニ御發議ハゴザイマセヌカラ他ハ原案ノ通り決シマシテ、第三十一章逮捕及ヒ監禁ノ罪、第二百二十一條、第二百二十二條……此二條ニハ別ニ御意見ハゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、……第三十二章脅迫ノ罪、第二百二十三條、第二百二十四條ヲ問題ニ供シマス、……別ニ御發議ガ無ケレバ原案ニ決シマス、……決シマシテ、第三十三章略取及ヒ誘拐ノ罪、第二百二十五條カラ第二百三十條マデヲ問題ニ供シマス、別ニ御意見ガ無ケレバ原案ニ決シマス、……原案ニ決シマシテ第三十四章名譽ニ對スル罪、第二百三十一條カラ第二百三十三條マデ

○兒玉淳一郎君 チョット私ハ政府委員ニ伺ヒタイデスガ、二百三十一條ノ「死者ノ名譽ヲ毀損シタル者」此「死者」ト云フノハドノ位マデ遡ル死者デゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 其程度ハ別ニアリマセヌデゴザイマスルケレドモ、此二百三十三條ニ「本章ノ罪ハ告訴ヲ待テ之ヲ論ス」ト云フコトニナツテ居リマスカラシテ、告訴ヲシテ利益ヲ得ルケレバ緣故アル人デナケレバ告訴モ出來ナイ譯ニナツテ居ルカラ、自ラ其程度ハ定マルグラウト思ヒマス、別ニ法律上、何代以前トカ何年以前ト云フヤウニ限界ハ無イノデアリマス

○副委員長(村田保君) 別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、……第三十

五章信用及ヒ業務ニ對スル罪、第二百三十四條第二百三十五條……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、……第三十六章竊盜及ヒ強盜ノ罪第二百三十六條カラ第二百四十六條マデヲ問題ニ供シマス、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、……原案ニ決シマシテ第三十七章詐欺及ヒ恐喝ノ罪、第二百四十七條ヨリ第二百五十二條マデ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌケレバ原案ニ決シマス、第三十八章横領ノ罪、第二百五十三條ヨリ第二百五十六條マデ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第二十九章贓物ニ關スル罪、第二百五十七條、第二百五十八條

○兒玉淳一郎君 チョット政府委員ニ伺ヒタイデゴザイマスガ、二百五十八條ノ「直系血族」ト云フ、是ハ分リ切ツタ話デアリマスガ、叔父、甥デモ叔母、姪ト云フ者ハ皆同族デナイ、同族竝ニ家族デナイト此刑ノ恩典ヲ受ケルコトハ出來ナイデスナ、家族デアレ、同族デアレバ宜イケレドモ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 御解釋ノ通りデアゴザイマス

○副委員長(村田保君) 別ニ御發議ガ無ケレバ原案ニ決シマス、第四十章毀棄及ヒ隱匿ノ罪、第二百五十九條ヨリ第二百六十五條マデ……

○名村泰藏君 モウ濟ンダノデスカ

○副委員長(村田保君) 第二百五十九條カラ第二百六十五條マデ……別ニ御意見ハゴザイマセヌカ

○富井政章君 異議ナシ

○副委員長(村田保君) 御異議ガ無ケレバ原案ニ決シマス、……ソレカラマデ先日、御陵ノ所デ「皇陵」ト云フコトガ政府委員ノ方デ取調ベルマデハ實ハ未決ニナツテ居リマスガ、如何デゴザイマス、政府委員ノ方デ御答ガ出來マセウカ

○男爵岡内重俊君 是ハ速記ハドウデセウカ

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今申上ゲルコトハ別ニ……併シハ委員長ノ御考デ……

○男爵岡内重俊君 成ルベク速記ヲ留メヌヤウニ……

○兒玉淳一郎君 私ハ速記ヲ止メテ欲シイ

○副委員長(村田保君) ソレデハ少シ速記ヲ止メテ下サイ

(速記中止)

○副委員長(村田保君) ソレデハ是カラ速記ヲ解キマシテ先日第七十四條ノ二項ト第二百三十二條ノ二項ハ留保ニナツテ居リマス、之ヲ今日決議シテ置キタイ、御意見ヲ承リマス

○一本喜徳郎君 政府委員カラ御報告ガアリマスカ

○政府委員(平沼騏一郎君) 先日改正案ノ七十四條並ニ二百三十二條ノ第二項ノ皇陵ノ文字ニ就キマシテ御質問ガゴザイマシタ、其筋トモ協議ヲ致シマシテ取調ベマシタコトヲ、チョット申上ゲタイト思ヒマス、唯今宮内省ニ於キマシテ、皇陵ト云フ用例ハゴザイマセヌサウデゴザイマス、結局、天皇三后ノ御墓ヲ總稱イタシマスルト陵ト云フ文字ガ使用セラレテ居リマスノデ其他ノ皇族ノ分ハ總テ御墓(ゴボ)ト稱ヘテ居ルサウデゴザイ

マス、是ダテ御答ヲ致シマス

○富井政章君 ドナタカラモ御説が出ナイヤウデアリマスカラ、チヨット一言イタシマス、是ハ原案ノ通りテ宜カラウト思ヒマス、之ヲ變ヘルト云フト色ミノムツカシイ議論が生ズルカモ知レマセヌ、モウ意義ハ現行法テ定マツテ居ル譯ナノデアリマスカラ、ソレヲ變ヘルト云フ趣意デモ無カラウト思ヒマスニ依ツテ此儘存シテ置ク方が穩デアラウト思ヒマス、サウシテ此言葉ノ範圍ニ就イテハ人々説ヲ異ニシテ居ルカモ知レマセヌ、併シソレハ茲デドウ決メタ所ガ、ソレガ裁判官ヲ拘束スルト云フ譯デモナイ、法律ノ力ヲ持タナイノデアリマスカラ、格別效力ノ無イコトデアラウト思ヒマス、サウシテ随分危險ノコトデアッテ却ッテ誤解ヲ生ズルヤウナコトガアッデモナラスト思ヒマスカラ、此現行法ノ儘ニシテ置イテ萬々一、事件が起ツタトキニハ裁判官ノ解釋ニ一任スルト云フコトガ一番穩カナ方法デアラウト考ヘマス

○都筑馨六君 私モ富井サニ賛成イタシマス、理由ハ大同小異デアリマスカラ別ニ申シマセヌ

○男爵岡内重俊君 私モ富井君ノ説ニ賛成イタシマス

○副委員長(村田保君) 唯今富井君カラ此第七十四條ノ二項ト百三十二條ノ二項ノ皇陵ヲ矢張り原案ノ通りト云フ説が出テ居リマス、之ニ御賛成ノ御方がゴザイマス、ドウゾ御賛成ノ御方ハ御手ヲ御舉ゲ下サイ

總員 舉手

○副委員長(村田保君) 全會一致……

○副委員長(村田保君) ソレデ如何デスカ、一通リ濟ミマシタガ、之ヲ確定議トシテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副委員長(村田保君) ソレデハ之ヲ確定議トシテ議長ノ方ヘ報告イタシマス
午後二時三十一分散會

出席者左ノ如シ

副委員長 村田 保君

委員

子爵酒井 忠亮君 男爵尾崎 三良君

名村 泰藏君 小松原英太郎君

都筑 馨六君 富井 政章君

菊池 武夫君 兒玉淳一郎君

委員ニアラズシテ出席シタル者

關 義臣君

國務大臣

司法大臣 松田 正久君

政府委員

法制局長官 岡野敬次郎君

司法次官 河村讓三郎君

檢事 倉富勇三郎君
司法省參事官 谷野 格君

司法省民刑局長 平沼騏一郎君